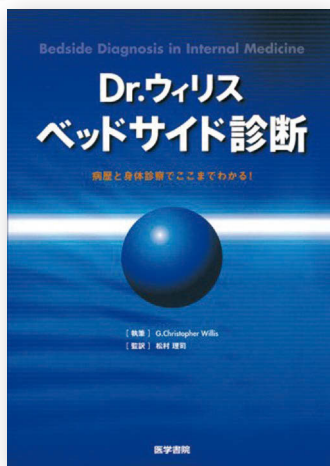




Dr. ウィリス ベッドサイド診断

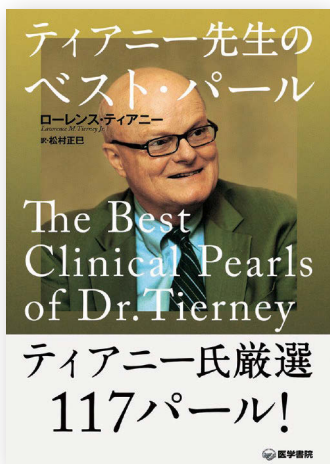
病歴と身体診察でここまでわかる！

G. Christopher Willis＝執筆

松村理司＝監訳

本体 6,500 円＋税／B5 判・720 頁／医学書院／2008

ウィリス先生 (p.1351) が日本の医学生や若い医師に臨床診断学を教えるためにまとめたと思われる、伝説の「ウィリスノート」全訳。患者の訴える症状、病歴・身体診察から種々の情報を集めて鑑別診断を行い、ベッドサイドで最終診断に至るまでのプロセスを詳述。決して時代遅れになることのないベッドサイドの診断技術を、すべての臨床医に。



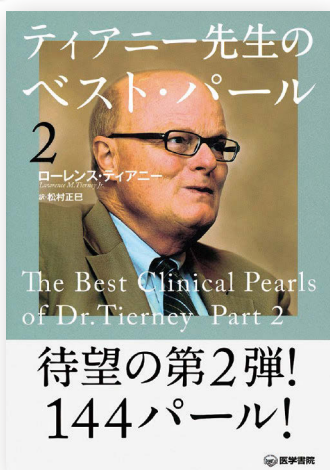
ティアニー先生のベスト・パール

Lawrence M. Tierney Jr.＝著

松村正巳＝訳

本体 2,500 円＋税／A5 判・146 頁／医学書院／2011

米国の臨床現場には、指導医－研修医の間で語り継がれてきた、数多くの「臨床の知恵」がある。それらは、暗記できるくらいの短いフレーズにまとめられるとき、「パール」と呼ばれる。本書では、“パールの神様”として知られるティアニー先生 (p.1383) が「ベスト・パール 117」を厳選し、それぞれに解説を加えた（全ページ和英併記）。手元に置きたい身体診察のアーカイブ！



ティアニー先生のベスト・パール 2

Lawrence M. Tierney Jr.＝著

松村正巳＝訳

本体 2,500 円＋税／A5 判・186 頁／医学書院／2012

“診断の神様”ティアニー先生 (p.1383) のパール・ブック第2弾。絶賛された前作に続く本書では、循環器疾患や消化器疾患から眼科、耳鼻咽喉科、精神科まで、一般診療医が遭遇しうる幅広い領域にわたり、とっておきのクリニカル・パールをピックアップ。「多くの患者が最良のケアを受けるためには、常にパールとEBM、そして思慮分別のコンビネーションが不可欠」とするティアニー先生の哲学が、日々の診療に大きな刺激を与えてくれる。



阿部正和 著作・講演集

阿部正和＝著

本体 3,850 円＋税／A5 判・378 頁／医学書院／1993

わが国の医療・医学の変遷の節目ごとに、深い洞察と鋭い先見性をもって多大な影響を及ぼしてきた故 阿部正和先生 (p.1376) の全貌を示す著作・講演集。医の倫理、医学教育と医師の生涯教育、日本の医療、臨床検査、患者教育など多岐にわたる問題に著者ならではの味わい深い論述を収載。混沌とした医療・医学の明日を見通すうえで、医療関係者必読の書。



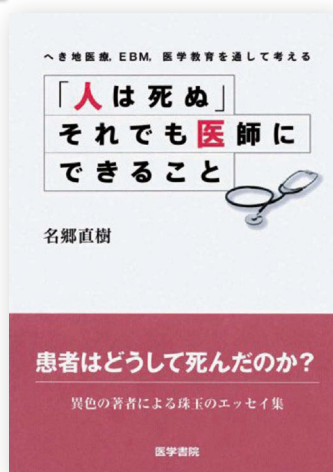
Dr. 宮城×Dr. 藤田

ジェネラリストのための呼吸器診療勘どころ

宮城征四郎、藤田次郎＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・192 頁／医学書院／2014

ジェネラリスト必見の呼吸器ケースカンファレンス！ 収載の 15 症例は内科医がよく遭遇するコモンな呼吸器疾患。Dr. 宮城(p.1400)の豊富な経験による「臨床の勘どころ」と、Dr. 藤田の画像診断と文献考察を各症例から学ぶことができる。本書の哲学は、問診や身体所見を重視する沖縄オリジナルの総合診断学であり、1 つの症例につきさまざまな角度から臨床推論、得られた情報をもとに、全人的アプローチを用いて最終診断に迫る。



「人は死ぬ」それでも医師にできること

へき地医療、EBM、医学教育を通して考える

名郷直樹＝著

本体 2,200 円＋税／A5 判・260 頁／医学書院／2008

デイビット・サケット先生 (p.1363) のパールを紹介くださった名郷先生自身による Textbook of Family Medicine。病院中心の医療は患者に多くの福音をもたらしたが、一方、人々から「自然な死」を遠ざけた。本書は 12 年間、へき地医療を実践し、その間、本邦の EBM の第一人者となった異色の著者による珠玉のエッセイ集。研修医教育に転じた最初の 1 年を日記の形で振り返り、さらに、EBM や医師－患者関係に鋭い考察を加えた。